

平成 28 年 3 月 1 日

サイエンスピクニック 2016 参加報告書

- 1 日 時 平成 28 年 2 月 27 日 (土)、28 日 (日)
- 2 会 場 静岡科学館る・く・る
(静岡市駿河区南町エスパティオ 8~10 階)
- 3 参加会員 青野 内野 越智 小久保 杉山 (27,28 日)
小嶋 高橋 (27 日)
- 4 クイズ参加者 27 日 約 25 人、28 日 約 35 人
- 5 概要

今年で第 6 回目となる「サイエンスピクニック」に参加した。

今年の参加団体は 39 団体と、過去最高の出展者数であった。出展内容も、水に関するもの、天文に関するもの、自然に関するもの、環境保護に関するものなど多岐にわたっていた。

出展者も博物館、公共機関、学校、企業、NPO などいろいろで、ブースでの展示を行うとともに、様々な体験ができるところが数多くあった。

本会は、「木でできるものクイズ」と称して、12 の様々なものが木からできているのか、それ以外のものからできているのかを当てるクイズを実施し、回答者には、クラフト体験 (27 日は木の実のアクセサリー作り、28 日は木の円盤へのバーニング) をしてもらった。

12 の品物は、1. コルク栓、2. 墨、3. ティッシュペーパー、4. セロファンテープ、5. 発泡スチロール、6. 和ろうそく、7. 山椒の粉、8. チューイングガム、9. 輪ゴム、10. エッセンシャルオイル、11. バニラエッセンス、12. アスピリンである。

正解はこれらのうち、発泡スチロールだけが石油製品で×、その他のものはすべて植物 (木) から作られており○というものであったが、なかなか難しく全問正解者はほんの数人しかいなかった。

クイズにチャレンジした後は、クラフト作りを体験してもらい、それぞれができた作品をお土産に持ち帰った。

参加者はあまり多くなかったが、木の実の森林鉄道に興味を示す人もいて、会の活動 PR も多少はできたものと思われる。

(青野 記)



会の活動紹介と「木の実の森林鉄道」の展示



お母さんも一緒になってクイズにチャレンジ